

令和6年竹田市教育委員会第3回定例会 会議録

- 1 開催日時 令和6年3月4日（月）午後1時から
- 2 開催場所 竹田市役所2階庁議室
- 3 出席委員 教育長 志賀 哲哉
2番委員（教育長職務代理者） 吉野 聖子
3番委員 岡 茂樹
4番委員 甲高 幸一
- 4 欠席委員 1番委員 佐藤 恵
- 5 本定例会に説明のため出席した者の職・氏名
教育総務課長 野仲 芳尊
学校教育課長 渡邊 幸美
生涯学習課長 佐藤 俊郎
まちづくり文化財課長 古田 卓
竹田中央学校給食共同調理場長 甲斐 正寿
歴史文化館長 佐藤 晃洋
事務局員 教育総務課課長補佐 羽田野京子
- 6 議事日程 (1) 会議録の承認 第2回定例会会議録
(2) 教育長報告
(3) 審議事項
議題第5号 県費負担教職員の人事異動の内申について
議題第6号 竹田市教育委員会事務局処務規則の一部改正について
議題第7号 竹田市教育委員会公印規則の一部改正について
議題第8号 竹田市学校給食費徴収条例施行規則の一部改正について
(4) 報告事項
(5) 審査事項
(6) 協議事項
(7) 連絡事項
(1) 3月幼・小・中行事予定表
(2) 3月教育委員会関係日程（予定）表
(3) 今後の主な予定
(8) その他 各課から
(9) 教育委員からの提案・意見
- 7 議事次第 別紙のとおり

〔開会時刻：午後1時00分〕

- 野仲教育総務課長 委員の出席状況でございます。教育長及び委員3名出席、欠席1名、傍聴者はいらっしゃいません。地方教育行政の組織及び運営に関する法律第14条第3項の規定に基づき、本委員会が成立していることを報告いたします。
- 志賀教育長 昨日の第35回岡の里名水マラソンへのご出席ありがとうございました。午後は大変寒くなりましたが無事終了することができました。それでは、ただいまから令和6年第3回定例会を開会します。第2回定例会の会議録は、すでにお配りしていますが、質疑、修正等はありませんか。
- 委員 (「はい。」の声)
- 志賀教育長 それでは会議録を承認願えますか。では、会議録に署名をお願いします。
- (署名)
- 志賀教育長 次に、教育長報告をお願いします。教育総務課長。
- 野仲教育総務課長 前回の教育委員会第2回定例会以降の報告をいたします。2月6日、第3回教務主任会議。8日、第13回校長・所長会議。13日、声楽コンクール第3回実行委員会。15日、令和5年国体第43回九州ブロック大会大分県実行委員会第2回総会、令和5年度大分県人権尊重社会づくり推進功労賞授賞式、及び第35回岡の里名水マラソン大会第3回実行委員会。19日、地域協働活動推進委員会議、及び久住高原農業高校の第3回学校運営協議会。20日、第2回竹田市立学校職員安全衛生推進委員会、及び第37回久住高原クロスカントリー大会第1回実行委員会。21日、声楽コンクール第3回運営諮問委員会、及び白丹小学校統合検討委員会。22日、定例課長会議、及び学校給食運営審議会。27日、議会第1回定例会、サフラン3年生を送る会、及び部活動の在り方検討委員会。3月1日、久住高原農業高校卒業式、及び中学校卒業式。3日、第35回岡の里名水マラソン大会。そして本日4日、教育委員会第3回定例会。以上です。
- 志賀教育長 はい、教育長報告に対する質疑等ありませんか。
甲高委員。
- 甲高委員 2月27日の部活動の在り方検討委員会で、現在の進捗状況、どんなことが話し合われたかなど、お話しいただければと思います。
- 志賀教育長 学校教育課長。
- 渡邊学校教育課長 はい。本日最後の連絡のところでもお伝えしようかなと考えていました。2月21日に部活動の在り方検討委員会を開催しました。現時点で決まっている方向性としては、今年度、吹奏楽が地域クラブということで活動を進めてきました。これに加えて、来年度は陸上、それから剣道の方で、地域クラブ化して進めていこうということを確認しております。ただ、今各クラブの中で、運営体制とか、活動時間、それから指導者等の問題で、詳細に関してやはり課題が新たにいろいろ出てきていますので、今それぞれのクラブと、課題について検討を継

続している最中です。ただ、今の三つの活動についてはクラブ化していきますということ、3月7日に行われる各中学校の臨時PTA総会で、本市と県の進めている部活動の地域移行の概要とあわせて、進捗状況等をお伝えしていく予定にしております。

志賀教育長

よろしいでしょうか。

甲高委員

はい。

志賀教育長

他にありませんか。
吉野委員。

吉野委員

2月21日、第1回白丹小学校統合検討委員会についても、中身を教えていただきたいと思います。

志賀教育長

教育総務課長。

野仲教育総務課長

白丹小のほかに、城原小・直入中についても、統合検討委員会設置のための会議を準備しておりましたが、この両校については自治会長会等から開催中止の申出書が提出され中止となっております。白丹小の統合検討委員会は、会議の開催に漕ぎつけたところではありますが、議事の審議において、委員会会則そのものに異議を唱える委員のご意見もあり、意見の統一を図ることが出来ず、現実的に、組織の設置に至らずに終わったところでもあります。仕切り直しという形で、今後の進め方については、再検討していくこととしております。

志賀教育長

よろしいですか。他にありますか。
それでは次に移ります。本日の審議案件は4件です。初めに、議題第5号、県費負担教職員の人事異動の内申についてです。本議題は、県費負担教職員の人事異動に関する事なので、非公開の審議としたいと思いますがそれによろしいですか。

委員

(「はい。」の声)

志賀教育長

それでは、竹田市教育委員会会議規則第15条第1項の規定により非公開とします。なお進行の都合上、すべての協議が終了してから審議を行いますのでよろしくをお願いします。次に議題第6号、竹田市教育委員会事務局処務規則の一部改正についてです。教育総務課長、説明をお願いします。

野仲教育総務課長

議題第6号については、各種変更のある箇所を一括して整理するために、所要の改正を行うものであります。
主な変更内容を申し上げますと、現行の係としてなくなっている生涯学習課の「荻教育係、久住教育係、直入教育係」の記述、またその分掌事務の部分を削除しています。それから「同和教育」を「人権教育」に改めるなど、正規な名称への言い換えや、過不足がある箇所の修正をしております。そして、後段、第5章・第6章部分は全て削除として、代わりに、市の文書取扱規程及び職員服務規程の規定を準用するとして準用規定を加える変更を行っております。その他、詳

細については、現行・改正後という形で左右に並べた新旧対照表でご確認をいただきたいと思います。概要については以上であります。

志賀教育長

はい。それでは質疑を受けます。質疑等ありませんか。
ないようでしたら議題第6号を承認してよろしいですか。

委員

(「はい。」の声)

志賀教育長

承認されました。次に、議題第7号、竹田市教育委員会公印規則の一部改正についてです。教育総務課長、説明をお願いします。

野仲教育総務課長

議題第7号の提案理由をご説明いたします。この改正案では、現行の規則になかった公印の定義や、職務代理等が公印使用する場合の条項を新たに追加しております。また、規則に定める以外の必要事項については、竹田市公印規則を準用するという準用規定も新設しております。それから、現行の規定の第2条にあった一覧表を、見やすい形で別表として整理をいたしました。この表の中では、直入学校給食共同調理場の公印廃止を併せて行っております。その他、条文として不足していた文言を加筆するなどの修正を施しております。議題第7号の説明は以上です。

志賀教育長

ただいまの説明に質疑等ありませんか。
ないようでしたら、議題第7号を承認してよろしいですか。

委員

(「はい。」の声)

志賀教育長

承認されました。次に、追加議題の議題第8号、竹田市学校給食費徴収条例施行規則の一部改正についてです。学校給食調理場長、説明をお願いします。

甲斐給食調理場長

はい。追加議題ということで申し訳ございません。この施行規則の内容につきましては、令和元年の竹田市教育委員会規則第9号の中で、学校給食費の徴収条例の施行規則という形で、現在使われてるものなんですけども、この中で5日以上給食を止める場合、食べない場合の規定につきまして、その計算の仕方等は日割り計算になるんですけども、それを月の途中というふうな文言がございますが、これを年度の途中という形で、日割り計算が年間の給食日数をもとにして計算できる形に、今もそういう形で運用しております。その一部の表現が、月割りというふうな形で誤解される恐れがありましたので、その表現を変えさせていただきたいということで、今回、1点目は入れております。
それから2点目といたしましては、牛乳の関係なんですけども、個別のアレルギー対応、食物アレルギーという形で牛乳を飲めない児童生徒さんがいらっしゃいますけども、その場合につきましては、代替のヨーグルト等をこちらで提供することができないということで、牛乳が飲めない場合は、牛乳の代金の実費をいただかないという形で、現在も取り扱っておりますが、その内容につきまして、この規則の中にそういった項目はございませんでしたので、今、運用でそういった形でやっておりますが、それを文言化するために、今回第4号ということで牛乳代相当額を減額するという文言を入れさせていただきたいというふうに考えております。実際は、令和6年4月1日からの施行という形を考

えております。以上でございます。

志賀教育長

はい。ただいまの説明に質疑等ありませんか。
ないようでしたら、議題第8号承認してよろしいですか。

委員

(「はい。」の声)

志賀教育長

承認されました。次に移ります。報告事項、協議事項はありません。連絡事項について、教育総務課長お願いします。

野仲教育総務課長

連絡事項(1)、3月の幼稚園・小中学校の行事予定表につきまして、資料の2ページをご覧ください。3月1日、祖峰小のお別れ遠足・姫岳体験学習、久住小・直入小のお別れ遠足、及び中学校卒業式。5日、南部小・荻小・都野小・南部幼稚園のお別れ遠足、竹田幼稚園の岡藩雛祭り流しびな体験、及び翌日6日にかけての県立高校一次入試。7日、荻小の避難訓練。8日、県立高校一次合格発表。11日、直入小の地震避難訓練、及び竹田中の着物体験。14日、白丹小の郷土クラブ、及び県立高校二次入試。15日、県立高校二次合格発表。19日、幼稚園卒園式。22日、小学校卒業式。26日、小中学校修了式。29日、先生方の離任式。

続いて、次のページ、3ページをご覧ください。3月の教育委員会関係日程(予定)表でございます。本日、3月4日、教育委員会第3回定例会、及び会計実地検査。5日・6日の両日、議会本会議の一般質問。8日、特別支援ネットワーク会議。9日、令和5年度竹田市生涯学習まつり及び竹田市民教養大学閉講式。11日、議会本会議・予算特別委員会、及び第14回校長・所長会議。12日、議会予算特別委員会。13日、第35回豊肥地区解放文化祭第3回実行委員会。14日、第54回日本少年野球春季全国大会出場報告。18日、文化財保存活用計画庁内連絡会議、及び部活動の在り方検討委員会。19日、幼稚園卒園式、議会定例会閉会、臨時校長・所長会議、及び第3回社会教育委員会。21日、第2回竹田市健康づくり推進協議会。22日、小学校卒業式、教育委員会第1回臨時会、及び定例課長会議。26日、小中学校修了式。29日、県費負担教職員辞令交付式。4月1日、第1回校長・所長会議。2日、新採用者辞令交付式。5日、教育委員会第4回定例会。

1ページに戻っていただきまして、(3)の今後の主な予定でございます。①教育委員会第1回臨時会を3月22日(金)の小学校卒業式終了後に、教育長室にて非公開での開催を予定しております。②第4回定例会は、4月5日(金)15時から、本庁議室にて開催予定です。③第5回定例会は、5月7日(火)15時から、同じく本庁議室にて開催予定です。連絡事項につきましては以上でございます。

志賀教育長

はい。質疑等ありませんか。連絡事項についてよろしいでしょうか。
それでは、各課から報告事項があればお願いしたいと思います。
まず、教育総務課長。

野仲教育総務課長

はい。私の方からは先ほど吉野委員から質疑もございました、統合関係で城原小と直入中については統合検討委員会を中止にすることになったこと、そしてまた、白丹小については先ほど申し上げた内容で、仕切り直しになったという

ことを申し上げるつもりでございましたので、ここでは省略させていただきます。

志賀教育長

学校教育課長。

渡邊学校教育課長

学校教育課からは、次の3点です。先日の中学校の卒業式へのご出席、ありがとうございます。どの学校も厳粛な中に、あたたかい卒業式だったと伺っております。あとは、5日・6日の県立高校入試において、生徒の皆さんが希望の進路実現ができるよう祈るばかりです。

2点目は、令和6年度学校教育ビジョンについてです。本日配付の令和6年度竹田市学校教育ビジョンの資料をご覧ください。基本方針、重点目標、施策の柱は変更ありません。昨年度と変わっている箇所について、説明いたします。一つ目はⅡの重点目標のつけたい力の部分です。「学び」は、学校だけにあるものではなく、生涯を通して必要なものですので、「主体的に学び続ける意欲」を冒頭に示しました。もう一つは、施策の柱(1)に関わるICT活用の促進について、活用の目的がわかるように加筆いたしました。3月11日の校長・所長会議で確認し、各学校に通知します。これを基に全ての小中学校において、学校の教育目標達成に向け取り組んでいきます。

次に、第4回部活動検討委員会の報告です。今年度の吹奏楽部に引き続き、来年度より陸上、剣道で地域移行しクラブ化する方向で進めております。しかし、それぞれのクラブにおいて指導者の件、クラブ会費の件等、まだまだ検討せねばならない事があり、詳細については、クラブごと、また学校・保護者と運営のし方や活動時間帯等、検討を継続している最中です。保護者に対しては、3月7日に行われる各中学校の臨時PTA総会で、本市や県が進めている部活動の地域移行の概要、そして、竹田市における現在の進捗等についてお伝えいたします。さらに、来年度、吹奏楽・陸上・剣道への入会を希望する生徒・保護者には、今年度3月末までに説明会を行なう予定です。

志賀教育長

はい。佐藤生涯学習課長。

佐藤生涯学習課長

先ほど教育長の挨拶の中にもありましたが、第35回岡の里名水マラソン大会へのご出席ありがとうございました。980名申し込みがありました。当日参加が867名です。応援も含め多くの方に来ていただきました。

もう1点は、お手元にプログラムをお配りしておりますが、3月9日土曜日に行われる、令和5年度竹田市生涯学習まつりです。公民館・分館活動舞台発表会が1時20分からあります。12館が発表することになっています。あわせて、市民ラウンジ市民ギャラリーで公民館・分館活動の展示発表会を行います。生涯学習課からは、一番下の段の集会所教養講座ということで、生け花の方を展示することにしてあります。裏にいきまして、3時から生涯学習記念講演ということで、カタリストさんの「儂ノ夢(ゲノム)」という舞台を2時間の予定で行います。お時間許すことがあれば、来ていただくとありがたいです。以上です。

志賀教育長

古田まちづくり文化財課長。

古田まちづくり文化財課長

はい。春の行楽シーズンに向けまして、岡城跡登城道は、坂道の木製階段より上の部分について、滑り止め舗装が完成しております。それから、イベント等でも使われます賄い方のトイレの改装と洋式化が完了いたしました。

岡城入場者は、令和5年2月までで4万7000人ぐらいです。3月の桜の開花時期や天候でかなり左右されますけれども、年度計5万5000人ぐらいかなと見込んでおり、昨年度から期待していたほどは伸びませんでした。さらに魅力を高めていく作業を続けていく必要性を認識したところでございます。目標の7万人に向けまして、また次年度に期待をしたいと思っております。以上です。

志賀教育長

はい。佐藤歴史文化館長。

佐藤歴史文化館長

歴史文化館から企画展のお知らせをさせていただきます。お手元にチラシを配らせていただいております。3月9日土曜日から特別展示室ちくでん館において、企画展「圧巻の岡本依大コレクション」展を開催いたします。収集家・岡本依大氏は、竹田市に縁のある方で、20代後半に出会った古伊万里に魅せられて以来、芸術の世界に広く深く浸ってこられました。仕事と生活の傍ら、古伊万里をはじめとする美術品の収集が始まり、そして還暦頃から収集対象がオールド・ノリタケ等に移り、このたび、長い年月を掛けて収集した美術品を竹田市に御寄贈くださいました。個人的な収集ゆえに独自の世界観を放つ美術品たちを、初めて公開いたします。やわらかい春の日差しのなかで、美術品の世界に浸って、ゆっくりとご覧いただければと思っております。よろしく願いいたします。

志賀教育長

甲斐給食調理場長。

甲斐給食調理場長

調理場からは1点でございます。給食調理場の見学ということで、今年度は市内の小学校6校が来ていただきました。荻小、竹田小、直入小、南部小。それから久住小、白丹小というふうな形で、学年によっては1年生中心ですけども、2年生、3年生も来ていただいた学校もでございます。今その中で感想を、先生が作っていただいて、児童の皆さんが書いてという形で、調理場の方にいただいております。それから中学生につきましては、2月末で9年間過ごした給食が最後ということで、中学校の卒業生からも、給食に対する調理員さん、栄養士さんへの感謝のお手紙をいただいております。このような見学の感想、それからお手紙等を今、調理場内で貼り出しておりますので、一生懸命書かれておまして非常に感謝の気持ちがこもっております。もしお時間許せばまだ調理場の方までお越しいただければと思っております。調理場からは以上でございます。

志賀教育長

では図書館について野仲教育総務課長。

野仲教育総務課長

図書館からは特にお知らせはございません。

志賀教育長

はい。今の説明に対してご意見質問等はありませんか。岡委員。

岡委員

統廃合の件なんですけど、やはり個人的な率直な感想として、今回検討委員会の進め方は少しちょっと前のめりな感があったかなとは思ってます。もう少し丁寧さがあるのかなと。やはり余りにも感情的になりすぎると、本来統合賛成の気持ちを持ってらっしゃる方の声がだんだん届かなくなる危険性があるのと、あとやはり今の子どもたち自体がもう置き去りになって、そのお互いのやりとりだけがヒートアップするってのは非常によくないと思うので、来年度に

向けてもう少し環境整備をして、検討委員会自体に対する認識をもう少し共有できる場所を共有するということとあとは、もう少し統廃合については感情的に感覚的に自分の価値観を押し付けるんじゃないで、もう少しエビデンスついでいますか、やはり統合することによる具体的な数値とかも含めた何か形があるものを展開していかないと、おそらく毎回このやりとりが続いてしまうとか、根負けするまでやるような流れというのは、やはり本当に子どもたちがかわいそうだと思っておりますので、非常にナイーブで大変なことだと思っておりますけど、だからこそなおさらもう少し丁寧さがあるのかなという気が、感想として持ちました。以上です。

志賀教育長

ありがとうございます。丁寧に進めていくということで、ご意見として承りたいと思います。他にないでしょうか。それでは、教育委員の皆さんからご意見、感想等があれば発言をいただきたいと思っております。吉野委員からお願いします。

吉野委員

私の方からは、まず最初に今日拝見しました広報たけた。表紙の英語の教室の写真がとても興味を引いたのと、開いてすぐのところに架け橋プログラムについて、非常に丁寧にわかりやすく説明を詳しくしてくださっているところが目を引きました。あと5ページのところまでたけたん自学舎のことも、紹介されていて、これはもうぜひ皆さんに読んでいただきたいなと思ったところです。私は日頃から関心があるので、ふむふむとかなり読み、入り込んだんですけど、ちょっと難しく感じる方もいらっしゃるかなとは思ったんですけど、もしできることであれば継続的に、もう少しこう小さなスペースでも具体例を挙げながら、連載的にできると具体例とかを挙げて実践例とか、そういうのがあると認識が深まって、広まっていいのかなというふうに思いました。一つ感想です。それと2月22日に直入の方で、直入の教育を考える会、学校運営協議会に参加させていただきました。小学校の授業参観は、どの授業もとても活気があって、教育事務所の次長さんからもたくさんお褒めの言葉をいただいて、小学校の校長先生が学校だよりとして地域にお知らせしてくれているところです。私たちが冊子を見て、日頃からの授業改善の取り組みを、かなり具体的に教えてくれるところがすごく勉強になったんですけど、そんな中で、すごく目を引いたのが、各小学校なんですけど各学年がいろんなところに出向いて行って、地域の方にいろんな体験をさせてもらったり説明を聞いたりするっていうことを授業でされてたんですけど、その受け入れ先が、私が知ってたときよりもかなり広がってきていたことが嬉しくて、この旅館がこういうふうに入ってもらえるんだなとかそういう例が増えてきたので、これをやっぱりどんどん1年ごとではなくて、続いて行って欲しいなということを感じまして、またゆくゆくは中学校で職場体験を受けてくれるようなことになってくれるとまた嬉しいかなということで、リスト化していつでも連絡がとれるように、先生方は異動がありますので、学校運営協議会の方でも協力してそういうデータが残るようにしていきたいなというふうに感じたところです。とりあえず以上です。

志賀教育長

では次に岡委員、お願いします。

岡委員

はい。私のこの1か月の動きとしては同じように久住・白丹・都野の三つの小学校の運営協議会に出席をしてきました。全体的な印象は各学校とも、先生方

P T A、そして地域の方の意見交換が活発で、すごくいい関係が築けてるなという印象でした。3校とも、コミュニティスクールの仕組みが上手く機能しているというふうに思います。その中で特に印象的なこととしては久住小学校では、創立 150 周年記念式がありまして、式典と合わせて子どもたちが地域を学ぶという共同学習の発表をしてくれましたし、最後は屋外でドローンによる空撮もできて、思い出に残るイベントになりました。あと白丹小学校の方では、子どもたちが白丹温泉のパンフレットを作成して地域に配布して回ったと、地域の方がとても喜んでいらっしゃる声が聞けました。あと保護者の方から「最近この子どもが前より家でしっかり挨拶するようになったんやけど何でかな」というような話が出たら、学校の先生が実は挨拶キャンペーンと称して、登校時に子どもと先生がハイタッチをして挨拶を交わすというか、そういったスキンシップがかかっているという話が聞かれました、子ども自体が学校での取り組みを家でも実践して、その変化を保護者が感じられるという循環ができてる事例だなというふうに思います。あと都野小は、先ほど吉野委員もおっしゃいましたけど都野保育園との連携はやはりしっかりなされてまして、園児が学校に行ったり、小学校の先生が保育園を訪問したり、すごく活発に交流されていらっしゃいます。幼児教育のよさとか大切さっていうのはしっかり維持しながらも、スムーズな進学のための地道な取り組みっていうのがとても印象的でした。来年度に向けてより良い学校づくりをしていただければなというふうに思います。

それとあと 1 点。今竹田中学校で統合後のアンケートを実施していただいているということで、ぜひ結果をまたお知らせいただきたい。特にいい意味でマイナスの意見をしっかり汲み上げて、それを改善することがさらに統合に対してのアプローチかなと思いますのでよろしくお願いいたします。以上です。

志賀教育長

甲高委員、お願いします。

甲高委員

はい。私から感想・報告・お願いという形でちょっとお話をさせていただきます。各委員から、お話をいただいておりますが、城原小の学校運営協議会に参加をして参りました。学校・地域一体となつての努力の成果があるのかなと思われたんですが、学力が飛躍的に伸びており、また多くの人発言できる力がついてきたりしているということで、非常に成長がうかがえる運営委員会だったなというふうに感じました。ここからがまたちょっと大事になってくると思いますが、先ほどから何回も出るんですが検討委員会のことになるんですが、P T Aの役員方とちょっとお話をさせていただきました。話題は城原小の統合検討委員会が中止になったということで、言われたのは教育委員会は保護者や地域の意見を無視して検討委員会を、一言の説明もなく開くのかということ。また、中止案内に記載していた内容が、最初の検討委員会案内のときの文章に入っていれば、こんなに誤解は招かなかったんじゃないのかなというように意見をいただいています。中止案内の内容を読んだら、ある程度納得できたというように意見を伺いましたが、最初の方にこの内容があれば、もうちょっとこう理解できたんじゃないだろうかというように意見をいただきました。その後私の方からも、もう一度検討委員会、この教育委員会定例会でお話をいただいたことなども含め、私たちの委員の気持ちなどもお話をしながら、ゆっくり説明をさせていただいて、ある程度理解をいただいたものとは思っています。また、私の方からも、委員として説明に行ってもいいですよ、ざっくばらんにい

ろんな話をしましょうということでお話をして、もしあれだったらお声掛けをしますというようなこともいただいておりますので、またそのときには、丁寧に私の方からも説明をしていきたいというふうに考えています。ただ、一つ私からのお願いなんですけど、例えば、検討委員会に進む場合、案内など送ったら、私たちの方にも一言できればお伝え願いたいと思います。地域の方々からも、届いた時点で、私たちの方に聞かれるんですね。どういうことかなっていうこと聞かれるので、そのときに答えようがないので、もしそういうことがありましたら、私達の方にも一言ご連絡をいただければ、何らかしらの答えができて、少しでも理解をやることのできるんじゃないのかなというふうに思いますので、そこはお願いしたいというふうに思います。

それと、昨日の何回も出てますが名水マラソン本当にお疲れ様でした。教育委員会主催事業ということもあって、市長も参加をしていただき、練習なしで走りましたと言ってましたが、10キロ無事に完走しておりました。900名を超す選手が参加してたんなんですけど、特に、竹田高校生が参加していただいて、遠くは北海道からもランナーが参加していただいたんですが、やはり竹田高校生が参加してすごいにぎわい創出してくれたなということと、やっぱりよかったなと思ったのが、私がスタート・フィニッシュにいたんですけど、まず高校生がスタート前に、ハーフマラソンの選手やフルマラソンの選手に頑張れと声援を送ってくれたり、また先生方がコーンを出したりしてたんなんですけど、それのお手伝いしていただいたり、またその当日多分走れなかった生徒さんだと思うんですけど、他の帰ってくる選手を竹田高校生の生徒以外も応援していただいたりと、すごく活性化というか逆ににぎわいを創出してくれたのかなあという印象でした。ぜひ来年もまた参加してもらえたら嬉しいなと思うんですけど、いろいろ諸事情があるようですが、ほとんど怪我もなく無事に皆さん帰られたということで、よかったなと思ってます。以上です。

志賀教育長

ありがとうございました。ご質問は特になく、感想と要望だったと思いますけれども、何か答えるようなことはありますか。

いいですか。

それではないようですので、議題第5号、県費負担教職員の人事異動の内申についての審議を非公開で行います。

関係者以外の退室をお願いいたします。

(非公開による議題第5号の審議)

(閉会)

[閉会時刻:午後1時53分]